



市内の気になる話題をご紹介します。

5/30-31 大自然を満喫！ ツーデーウォーク

第16回目となる～清流といで湯の里～「下呂山ツーデーウォーク」が、2日間にわたって開催されました。

初日の「御嶽濁河コース」には160名、2日目の「昭和の町並金山筋骨コース」には、220名が参加。爽やかな青空の下、参加した皆さんは、御嶽山麓の大自然や昭和の風情が残る町並でウォーキングを楽しんでいました。



御嶽山を眺めながら、思い思いのペースで歩く参加者の皆さん＝小坂町落合

6/5 「大きくなってね～！」 保育園児が稚鮎放流

昨年夏、馬瀬地域で発生した豪雨災害の復旧工事を行っている「馬瀬川流域災害復旧工事連絡協議会」が、地域貢献事業の一環で保育園児による稚鮎の放流を行いました。

参加したわかあゆ保育園の園児16名は、バケツに入った稚鮎をかけ声にあわせて一斉に放流。元気に馬瀬川を泳ぐ稚鮎に向かって「大きくなってね～」と元気に大きな声をかけていました。



バケツに入った稚鮎を一斉に馬瀬川に放流する園児たち＝馬瀬丸

5/31 どろんこ大好き お米づくり体験！

地元有志の「上原プロジェクト」が、上原の良さをPRしようと上原地区で活動する地域おこし協力隊の中桐隊員と協力し、「お米づくり体験」を行いました。参加した市内の親子連れ18名の皆さんは、初夏の日差しを浴びながら、手にした稲を丁寧に植えていました。

昼食は、地元の皆さんが用意したてんぷらやおにぎりをおいしそうに食べていました。



初めての体験に戸惑いながらも、地元の方々に教わりながら田植えをする参加者の皆さん＝門和佐

6/5 益田清風高校で 地元企業の魅力を紹介

地元企業への就職意識や就職希望者の地元定着率の向上にむけ、「地元企業ガイダンス」が行われました。この取り組みは益田清風高校が市商工課と下呂市商工会連絡協議会の協力を得て行ったものです。

参加者は、進学希望者を含めた3年生254人で、地元企業の説明に真剣に耳を傾け、メモをとる姿が印象的でした。



地元企業の説明を真剣に聞く生徒＝萩原町萩原、益田清風高校